

2017年度上半期

# DISCLOSURE 2017

とうしんの現況 2017年 ディスクロージャー



## 経営理念

協同組織による地域金融機関として、円滑なる金融サービスにより、地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、地域社会の繁栄に貢献します。

2017年9月ディスクロージャー

平成29年4月1日～平成29年9月30日

 **東山口信用金庫**

## ●ごあいさつ

平素は、東山口信用金庫に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
この度、地域の皆さま方に当金庫へのご理解を深めていただくため、「DISCLOSURE2017/09とうしんの現況」を作成いたしましたので、ご高覧ください。

これからも、「持続的発展が可能な地域社会づくり」に積極的に貢献し、「真に必要とされる信用金庫」めざしてまいりますので、尚一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成29年11月  
理事長 嶋 本 博

## ●預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区 分		平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
預	金	210,709	205,954	209,463
貸	出	91,180	91,393	92,738

地域に根差した営業を展開し、29年9月末の預金残高は、対期首比で3,509百万円増加しました。また、経済・金融環境は緩やかに回復しつつあり、地域の皆さまの資金需要にお応えした結果、貸出金残高は対期首比1,345百万円の増加となりました。

## ●貸出金の内訳（業種別貸出残高状況）

(単位：百万円)

業 種	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
製 造 業	5,175	5,281	5,307
農 業 ・ 林 業	80	67	64
漁 業	9	8	7
鉱 業 ・ 採 石 業 ・ 砂 利 採 取 業	28	26	25
建 設 業	6,927	6,519	6,587
電 気、ガ ス、熱 供 給、水 道 業	485	458	453
情 報 通 信 業	130	126	172
運 輸 業、郵 便 業	3,476	3,640	3,487
卸 売 業、小 売 業	6,581	6,358	6,333
金 融 業、保 険 業	12,835	13,691	13,703
不 動 産 業	8,681	8,654	8,585
物 品 賃 貸 業	267	255	261
学 術 研 究、専 門、技 術 サ ー ビ ス 業	457	450	456
宿 泊 業	241	227	234
飲 食 業	1,595	1,739	1,755
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業、娯 楽 業	2,543	2,544	2,756
教 育、学 習 支 援 業	440	806	595
医 療、福 祉	5,836	3,171	3,482
そ の 他 サ ー ビ ス 業	2,541	2,503	2,518
地 方 公 共 団 体	5,710	7,923	8,677
個 人	27,134	26,937	27,270
合 計	91,180	91,393	92,738

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

## ●損益の状況

(単位：百万円)

区 分	平成28年9月末	平成29年3月末	平成29年9月末
コ ア 業 務 純 益	△ 19	△ 7	28
業 務 純 益	141	232	151
経 常 利 益	139	283	172
税 引 前 当 期 純 利 益	140	282	172
当 期 純 利 益	140	282	171

## ●単体自己資本比率（国内基準）

### 1. 自己資本の構成に関する主な事項

（単位：百万円）

	平成29年3月末		平成29年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額	8,283		8,413	
コア資本に係る調整項目の額	5	3	4	3
自己資本の額	8,278		8,408	
リスク・アセット等の合計額	78,777		80,455	
自己資本比率	10.50%		10.45%	

（注）当金庫は国内基準を採用しております。

### 2. 自己資本の充実度に関する主な事項

（単位：百万円）

	平成29年3月末		平成29年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
信用リスクに対する 所要自己資本の額	73,809	2,952	75,487	3,019
オペレーショナル・リスクに対する 所要自己資本の額	4,968	198	4,968	198
単体総所要自己資本額	78,777	3,151	80,455	3,218

（注）所要自己資本額＝リスク・アセット×4%

## ●有価証券時価情報

### 1. 満期保有目的の債券

該当ございません

### 2. その他有価証券

（単位：百万円）

	種類	平成29年3月期			平成29年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	37	37	0	37	37	0
	債券	38,347	36,460	1,887	37,192	35,534	1,657
	国債	8,609	7,797	812	7,938	7,173	765
	地方債	8,284	7,968	316	8,703	8,432	270
	社債	21,453	20,695	758	20,549	19,928	621
	その他	5,286	5,044	241	6,005	5,762	242
	小計	43,671	41,542	2,129	43,235	41,333	1,901
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	10,314	10,543	△228	13,277	13,421	△143
	国債	489	500	△10	497	500	△2
	地方債	2,343	2,376	△32	3,811	3,848	△37
	社債	7,481	7,667	△185	8,968	9,072	△103
	その他	10,357	10,715	△358	10,846	11,205	△359
	小計	20,672	21,259	△587	24,123	24,626	△502
	合計	64,343	62,801	1,541	67,359	65,960	1,399

- （注） 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

### 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

（単位：百万円）

	平成29年3月期	平成29年9月期
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	53	53
組合出資金	15	24
私募投資信託（REIT）	1,832	2,063
合計	1,902	2,141

## ●金融再生法ベースの債務者区分による開示

### 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円)

区 分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等 による回収 見込額 (c)		貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	H29年3月	1,255	1,255	947	308		100.00%	100.00%
	H29年9月	1,168	1,168	824	344		100.00%	100.00%
危 険 債 権	H29年3月	2,413	2,399	932	1,467		99.42%	99.06%
	H29年9月	2,350	2,336	875	1,461		99.41%	99.06%
要 管 理 債 権	H29年3月	805	326	232	93		40.54%	16.36%
	H29年9月	769	308	251	57		38.70%	10.50%
小 計	H29年3月	4,474	3,981	2,113	1,868		88.99%	79.14%
	H29年9月	4,315	3,813	1,950	1,863		88.36%	78.77%
正 常 債 権	H29年3月	87,359	金融再生法上の不良債権の合計は、4,315百万円で対年度末比 (平成29年3月末)158百万円減少、同法による不良債権比率は、 4.63%で対年度末比(平成29年3月末)0.24%減少となりました。					
	H29年9月	88,801						
合 計	H29年3月	91,833						
	H29年9月	93,117						

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
 3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。  
 4. 「正常債権」とは、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。  
 5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

## ●まち・ひと・しごと創生総合戦略への対応について

東山口信用金庫は、地方創生の実現に向けて協働することを目的とした「地方創生に係る包括連携協定」を防府市・柳井市及び山口県（山口県信用金庫協会加盟3金庫で締結）と締結してまいりました。さらに、明治維新にゆかりのある4県の金融機関（高知銀行・南日本銀行・佐賀共栄銀行・幡多信用金庫）との「薩長土肥包括連携協定」を締結しております。

本年度は、山口県との地方創生に係る包括連携の連携事業として、子育て支援を目的とした統一商品「子育て応援定期預金」を発売し、販売額の一定割合を、県の子育て応援や子どもの貧困対策に取り組む団体の支援活動を目的とした、「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」に対して寄附金を贈呈いたしました。また、「薩長土肥包括連携協定」の連携金融機関である南日本銀行より依頼のあった、「南の逸品商談会2017in Tokyo」の薩長土肥ブースにおいて当金庫より1社出展し、首都圏への販路拡大の支援を行っております。

今後も地方自治体などとの連携を進め、諸政策について協働した取組みを行うことにより、地方創生の実現を図ることで、当金庫営業エリアの地域活性化と地域社会の発展に貢献いたします。

### ■お問合せ先

地方創生担当部署：東山口信用金庫融資管理部

電 話 0835-23-2326

## ●地域経済活性化に向けた取組み

当金庫では、お取引先企業との日常的・継続的な取引において経営の課題解決、目標達成のためコンサルティング機能を十分に発揮し経営の悩み等を相談できる態勢を整備しております。また「山口県しんきん合同ビジネスフェア」の開催を通してビジネスマッチングの場を提供するなど企業のライフサイクルに沿った支援・サポートに取り組んでおります。



## ビジネスマッチングのサポート

「山口県しんきん合同ビジネスフェア2017」を平成29年5月17日（水）に開催いたしました。しんきん合同ビジネスフェアは、県内3信用金庫の取引先が出展企業として参加し、特徴ある商品・製品を首都圏または地場大手企業へ売込む場を提供することにより、取引先企業の販路拡大・業容の拡大を支援するものです。また、商談の成約状況等のモニタリングを行うことにより、次回開催におけるバイヤー企業の選定や新しい企画の策定など、ビジネスフェアの充実に向けたサポート体制の構築を図っています。



## 金融教育支援

・例年インターンシップを受入れ、金融業務に関する講義や営業店見学を通じて、金融機関への理解を深めていただきます。



金融機関窓口体験

## 地域との連携

・平成29年6月「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」へ寄附金を贈呈いたしました。



平成29年度「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」感謝状贈呈及び交付決定書交付式

## 福祉活動

・毎年6月15日の「信用金庫の日」には、当金庫の役員が参加する「献血活動」を行っています。



信用金庫の日献血活動

## 環境への取組み

・新入職員研修の一環として駅前清掃を行っています。



新入職員清掃活動

## 地域行事への参加

・当金庫は、県中部および東部地区で開催される祭りや行事に積極的に参加しています。



夏まつりサンフェスタしんなんよう



防府春の幸せますフェスタ おんなみこし

# この街と生きていく



## 本部

- 総務部 (0835) 23-2324
- 経理部 (0835) 23-2325
- 業務部 (0835) 23-4060
- 保険・証券部 (0835) 23-4060
- 融資部 (0835) 23-0330
- 融資管理部 (0835) 23-2326
- 事務部 (0835) 23-4031
- 監査部 (0835) 23-4097

## 防府市

- 031本店 (0835) 23-2329
- 032宮市支店 (0835) 23-2334
- 033三田尻支店 (0835) 23-2335
- 034中関支店 (0835) 23-2336
- 035問屋口支店 (0835) 23-2337
- 036防府駅前支店 (0835) 23-2338
- 037牟礼支店 (0835) 23-2341
- 038華城支店 (0835) 23-2301
- 039大道支店 (0835) 32-2221

## 周南市

- 007周南支店 (0834) 31-6131
- 022徳山支店 (0834) 31-2525
- 023富田支店 (0834) 62-3151
- 024福川支店 (0834) 62-2656
- 025遠石支店 (0834) 31-0220
- 026月丘町支店 (0834) 31-6131

## 下松市

- 041下松支店 (0833) 41-0690
- 043栄町支店 (0833) 41-0690

## 光市

- 042光支店 (0833) 71-0121
- 005室積支店 (0833) 71-0121

## 柳井市

- 001柳井支店 (0820) 22-3501
- 011柳井南支店 (0820) 22-2600

## 熊毛郡

- 002平生支店 (0820) 56-2148
- 006上関支店 (0820) 62-0202
- 003田布施支店 (0820) 52-2105

## 岩国市

- 004由宇支店 (0827) 63-0857
- 008岩国支店 (0827) 22-3101
- 009周東玖珂支店 (0827) 84-2131
- 010南岩国支店 (0827) 32-2141

この街と生きていく



<http://www.higashiyamaguchi-shinkin.co.jp/>

2017年ディスクロージャー 発行/平成29年7月